

第11期「矢祭子ども司書」講座開講式 & 司書の仕事①「図書館のひみつ」

令和元年5月25日(土)



今年度の矢祭子ども司書講座
受講生は、矢祭小学校5年生1名、
4年生6名の7名が受講しています。



開講式では、受講生を代表して、
5年生の吉田渚咲さんが、
「誓いのことば」を發表しました。

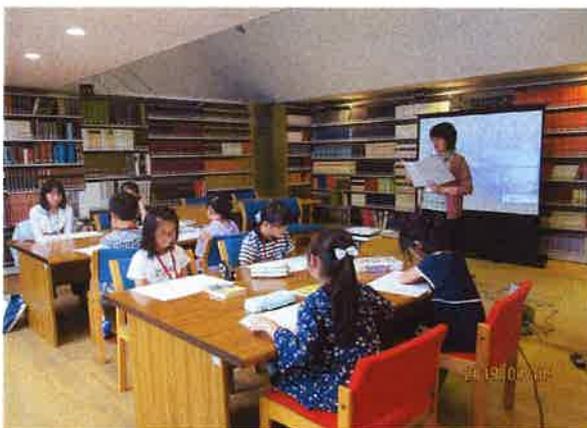


記念写真を撮影しました。
来年2月、矢祭子ども司書の認定を
受けられるように、
みんなで頑張っていきましょう！



「司書の仕事①図書館のひみつ」
開講式の後、福島県立図書館司書
小林沙織さんによる講義が行われ
ました。
本屋さんと図書館は何が違うのか、
楽しく学ぶことができました。

司書の仕事②ビブリオバトルの本選び &原稿作成



令和元年6月8日(土)

7月6日に実施する、西郷村子ども司書との交流会で、「ミニビブリオバトル」を行うことから、当日紹介したい本を持って集まりました。



どうすればみんなに「読んでみたい!」と思ってもらえるか、発表の原稿を工夫して書きました。

ミニビブリオバトルの発表は、ひとり3分間。

3分で紹介できる原稿を作りました。



今回の講座には、子ども司書認定を受けた読書推進リーダーの5、6年生も参加しました。

原稿を作らずに3分間話した6年生の発表に、受講生たちは聞き入っている様子でした。



今回紹介する本や、おすすめしたい本の紹介カード(ポップ)を、次の講座で作ります。

どんなポップを作ろうか、考える姿が見られました。

司書の仕事③本の紹介カードづくり &貸出と返却



令和元年6月22日(土)

貸出と返却では、パソコンの
使い方について説明を受けました。



絵本1冊と、読み物2冊を
それぞれえらんで、カウンターへ
集合しました。



カウンターのパソコンを使って
貸出を体験しました。

このあと、借りた本を返却し、
本をもとに戻す作業を行いました。



本の紹介カード（ポップ）を
作りました。

このカードをもとに、8月の
パソコン講座にて、新たな紹介
カードを作ります。

色鉛筆やペンを使って、
カラフルに仕上げました。

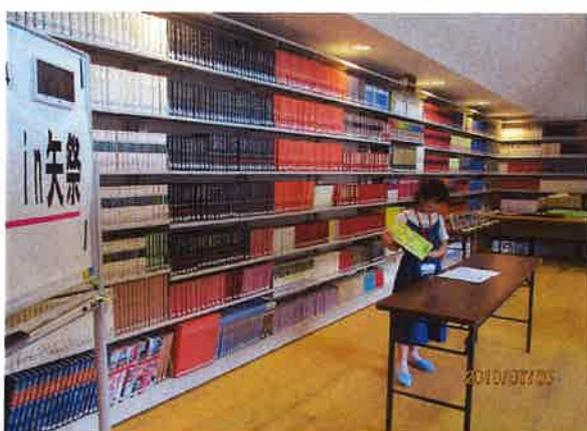
ミニビブリオバトルin矢祭

令和元年7月6日(土)



西郷村子ども司書との交流会、「ミニビブリオバトルin矢祭」を開催しました。

ビブリオバトル普及委員の松井克明さんより、今回のミニビブリオバトルについて説明を聞きました。



予選会は3会場に分かれ、上位2名が決勝に進出します。

作成した原稿をもとに、読んでほしい本を発表しました。



西郷村子ども司書受講生2名、矢祭子ども司書講座受講生2名、読書推進リーダー2名が決勝に進出しました。



記念写真を撮影しました。
発表者全員に、記念品のメダルが贈られました。

「ミニビブリオバトルin矢祭」紹介本

グループA

(☆が決勝進出者)

☆チャンプ本 「電池が切れるまで一子ども病院からのメッセージ」

(紹介者・西郷村子ども司書講座受講生)

・「14ひきのぴくにつく」(紹介者・小滝歩花さん)

☆「わけあって絶滅しました。」(紹介者・佐藤友紀さん)

・「ねだんをつかない子犬 きららのいのち」(紹介者・吉田渚咲さん)



グループB

(☆が決勝進出者)

☆「先生、しゅくだいwasれました」(紹介者・菊池華和さん)

☆「ふしぎ駄菓子屋銭天堂 1」(紹介者・菊池結愛さん)

・「アランの歯はでっかいぞこーわいぞ」(紹介者・沼端紫菜さん)

・「きらめきのライオンボーイ」(紹介者・熊田紗也香さん)



グループC

(☆が決勝進出者)

・「さくらいろの季節」(紹介者・佐川葵さん)

☆「恋する5ページ名作一嘘からはじまるロジック片想い」

(紹介者・西郷村子ども司書講座受講生)

☆「まっしょうめん！」(紹介者・深谷凜さん)

・「14ひきのおつきみ」(紹介者・菊池咲希さん)



手づくり絵本教室

令和元年7月20日(土)・21日(日)



講師に、イラストレーターのかとーゆーこさんをお迎えして、2日間にわたって開催しました。今回の参加者には、事前に、おはなしのイメージになるものを記入いただきました。



おはなしの主人公について考え、話の起承転結、ページのレイアウトを考えました。



講師より、絵の具の使い方について説明を受けました。使用したのは水彩絵の具。絵の具によって、発色の違いを学ぶことができました。



手づくり絵本教室に参加した方の中には、第11回の手づくり絵本コンクールへご応募された方もいます。世界に一つだけの手づくり絵本。ぜひご覧ください。

ジュニア俳句スクールin矢祭

令和元年7月28日(日)



講師に、(公社)俳人協会の山崎祐子先生、ふきの芽句会の鈴木良夫さんをお迎えして、開催しました。



図書館の周辺を散策し、五感を使って、季節の草花や、季節の野菜、虫やカエルなどの生き物について、季語カードに記入しました。



散策後は、見つけた季語を使って俳句作りを楽しみました。先生からのアドバイスを受け、良い俳句を作ろうと、熱心に取り組みました。



最後に記念写真を撮影しました。間伐材で作られた「うちわ」に作品とイラストを描きました。

特別講座 パソコン講座

令和元年8月6日(火)



講師に、学習サポート員の佐藤裕さんをお迎えして開催しました。



6月に作成した紹介カードの画像をパソコンに取り込み、新たな紹介カードを作ります。



新しいカードに使いたい部分を切り取って貼り付け、自分で文字を入力しました。



先生や友達と話し合いながら、オリジナルの紹介カード（ポップ）を完成させました。

作成したカードについては、文化祭にて、展示します。

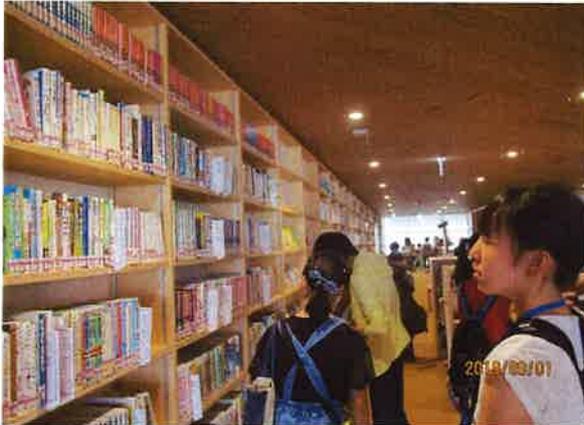
矢祭子ども司書視察研修旅行 (須賀川市中央図書館 & ムシテックワールド)

令和元年9月1日(日)



須賀川市中央図書館がある建物「tette」の入口にて、記念写真を撮影しました。

読書推進リーダーの6年生、手のひらの会会員と一緒に、図書館内を見学しました。



本棚にたくさん並んだ本から、読みたい本を選んで借りることができました。

ジャンル別に並んでいる本から、自分が読みたい本を5冊選びました。



市立図書館を見学後、ムシテックワールドへ移動し、記念写真を撮影しました。

虫についてのクイズを解くなどして、展示室を見学しました。



実験プログラムに参加しました。「家庭では絶対に温めないものを温める」をテーマに、電子レンジについて学びました。

サイエンスショーでは、遠心力についての実験を見学しました。

司書の仕事⑤おはなし会を計画しよう

令和元年10月19日(日)



11月17日(日)に開催する
矢祭子ども司書おはなし会。
くじ引きでグループを決め、
大型絵本と紙芝居の中から、
読みたい本を選び、
発表する順番を決めました。



紙芝居を選んだグループは、
おはなしの前に拍子木を叩く
練習も行いました。



大型絵本を選んだグループ。
この練習の前に、おはなしかい
IP告知録音を行っています。
何度も録音し直し、自分たちの
納得がいく録音に取り組みました。



おはなし会では、読み聞かせの
ほか、手あそびも行います。
「いっぴきののねずみが」の
手あそび練習もしました。
いもほり大会に参加する、
七つ子ねずみ親子の絵本です。

特別講座 おはなし会発表練習

令和元年11月9日(日)



紙芝居「おうさまのひげ」の練習をしています。

笑い声に工夫が必要な作品ですが、職員のアドバイスを受けながら、練習を重ねました。



大型絵本「びっけやまのおならくらべ」の練習をしています。

絵本の中の擬音語をテンポよく伝えられるように練習をしました。



大型絵本「ねずみのいもほり」の練習をしています。

細かい描写が多く、多くの人に見てもらうため、絵本をめくるタイミングを工夫しました。



おはなし会発表練習です。本番で使用する舞台と同じものを利用して練習しました。

他のグループの発表も聞き、再度練習を行いました。

矢祭子ども司書おはなし会

令和元年11月17日(日)



てあそび「いっぴきののねずみが」
まずはお手本を披露しました。

1匹、2匹…たくさんふえる数を
迷うことなく歌い切りました。



それぞれに発表をするまでの間、
読み手も他の発表を見学します。

受講生たちは直前まで、
読み聞かせの練習を行いました。



おはなし会には、受講生の
保護者のほか、多くの方にご来館
頂きました。

動画を撮影されている方もおり、
練習の成果を出し切りました。



最後までご参加いただいた方に
お礼のご挨拶です。

受講生にとっても、心に残る
おはなし会を開催できましたこと、
心より感謝申し上げます。

司書の仕事⑥絵本コンクール読み語り練習

令和元年12月7日(土)



絵本コンクール読み語り練習は、読書推進リーダーの5、6年生と一緒に練習します。

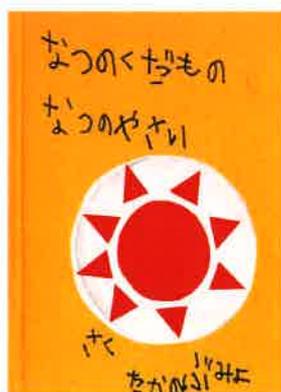


推進リーダーの練習を聞いて、当日のイメージをふくらませます。受賞者や多くの人たちが来場する絵本コンクール表彰式。本番の発表が楽しみです。



子ども司書が発表する作品です。家族の部最優秀賞「みんなだいすき」

画にインパクトがあり、文章が少ない分、読み方に工夫が必要な絵本です。



特別賞「なつのくだものなつのやさしい」

やまつりこども園年長児親子の作品です。

夏の果物、野菜の紹介とともに、繰り返す言葉の響きを楽しむことができる絵本です。

第11回手づくり絵本コンクール表彰式

令和元年12月14日(土)



手づくり絵本コンサート開幕です。
手づくり絵本コンクールテーマソング
「この絵本をとどけたい」を、作詞・
作曲された芳賀徳也様指揮のもと、
ハーモニーやまつりの皆さんと一緒に、
やわらかな歌声を響かせました。



家族の部最優秀賞「みんなだいすき」

表彰状授与式後の懇親会にて、
作者の柴様より、「朗読した子ども
司書の方たち、上手でした。」との
好評をお寄せいただきました。



特別賞「なつのくだものなつのやさしい」

練習の成果を出し切り、作品への
思いをこめて読むことができました。

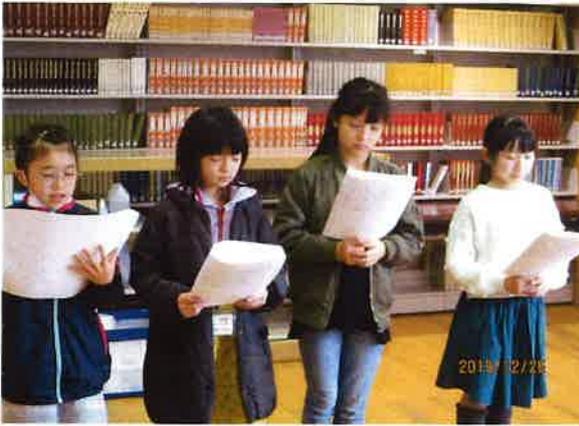


表彰状授与式会場においては、
資料配布や、来場者見送りなどを
担当いたしました。

ご来場いただきました皆様、
ご協力いただきました方々に、
心より御礼申し上げます。

司書の仕事⑦図書館実習

令和元年12月26日(木)



1月の開館13周年記念事業と、季節のおはなしかいのIP告知録音を行いました。

放送は1月を予定しています。



自宅から持参した本に、カバーをかけました。

まずは、本の大きさに合わせて、カバーを切ります。



カバーを貼り付けます。空気が入らないように貼り付けるには、力の加減が難しい作業です。

ゆっくりと、ていねいに、貼り付けることができました。



2月開催予定の、子ども司書認定式。認定式ではミニビブリオバトルを開催します。

ビブリオバトルにて紹介する本の発表原稿を作成しました。

補修講座 司書の仕事⑤おはなし会を 計画しよう&パソコン講座



令和2年1月18日(土)

1月の季節のおはなしかいで披露する紙芝居と、パネルシアターを読む練習をしました。

本番の発表は翌日になります。



紙芝居の練習です。
紙芝居の内容は「節分」について。
どの部分を読んでもいいように、
1ページずつ交代で読む練習をしました。



パネルシアターの練習です。
12支についてのおはなしです。
読む人と貼る人と、担当を分けて練習しました。



午後はパソコン講座を開催。
オリジナルの紹介カード（ポップ）
づくりを行いました。
完成した作品がこちらです。

特別講座 もったいない文庫訪問



令和2年1月19日(日)

第3日曜日の読書の日が開館する「もったいない文庫」5か所を見学しました。
こちらは黒助文庫の様子です。



中央団地文庫を訪問しました。
小学生が6名来館、本を閲覧していました。



「同級生の妹がいます。」
ということで、図書館職員が昔ばなし「かちかちやま」吉田さんが、「ぐりとぐらのかいすいよく」2冊の読み聞かせを披露しました。



子ども司書受講生の訪問に際し、ご協力をいただきました、各地区文庫サポーターの皆様、心より御礼を申し上げます。

特別講座 ビブリオバトルをやってみよう

令和2年2月1日(土)・11日(火)



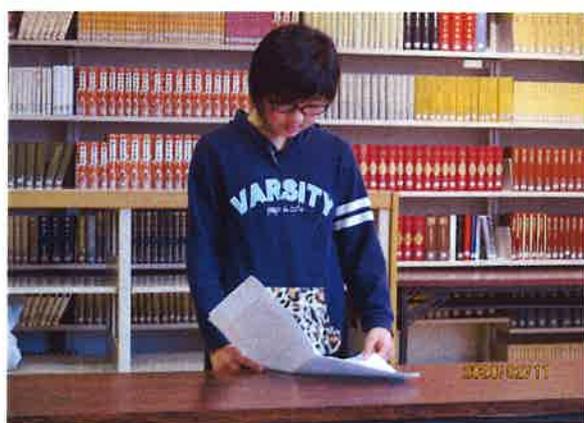
2月16日(日)開催の、「読書推進リーダーおはなしかい」IP告知の録音練習です。本番ではマスクをはずしました。



ビブリオバトルの練習です。見せて紹介したい部分には、本にふせんをはりつけてあります。



発表原稿の最終確認。どうすれば、この本の良さがもっと伝わるのか？講座終了までの時間を目いっぱい使って、原稿を確認しました。



本番では原稿を見ずに、暗記して本を手に発表します。自分のえらんだ本がチャンプ本に選ばれるように、最後まで練習を重ねました。